人と自然に優しい柿渋の里 京都やましろ

平安時代から日本の暮らしで幅広く活用されてきた柿渋は高度経済成長期の石油化学製品の発展により縮小傾向にありましたが、環境問題が深刻化する近年、人と自然に優しい天然素材として改めて注目を集めています。
高品質の柿渋の産地として古くから栄えてきた京都やましろ地域には、柿渋の製造元や関連商品販売店、見学・体験受け入れ施設など多くの関連スポットがあります。ぜひ柿渋を身近に感じてみてください。

アイコンの説明　柿渋製造元　柿渋関連商品取扱店　体験メニュー有り　活用事例・関連資料の見学

A　B　C　D

1　2　3　4　5　6

至 京都
至 京都
城陽
寺田
長池
富野荘
近鉄京都線
至 松井山手
京田辺
新田辺
山城青谷
山城多賀
興戸
同志社前
三山木
JR三山木
近鉄宮津
玉水
京田辺市
JR学研都市線
JR奈良線
下狛
狛田
棚倉
新祝園
上狛
木津川台
山田川
西木津
木津
高の原
JR関西本線
JR奈良線
JR関西本線
笠置
大河原
月ヶ瀬口
783
62
24
307
321
5
22
65
71
163
324
47
33
369
328
4

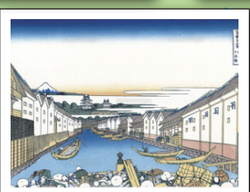
京田辺市
井手町
和束町
南山城村
木津川市
精華町
笠置町

㈲木創
13

京都やましろ地域特有の品種である天王柿は、タンニン含量が高く、柿渋の原料としては最高品質を誇ります。

かつて、製茶に使う道具には、防湿や防虫、耐久性UPなどのために柿渋が塗られていました。

明治まで都市と結ぶ水運として重要な役割を果たしていた木津川。お茶や柿渋など多くの製品を各地へ輸出されていました。



このエリアは、『茶源郷』とも呼ばれ、美しい茶畑や、和束茶を味わえるカフェ・飲食店が多数

和束町体験交流センター
和束天満宮
観光案内所
弥勒磨崖仏
柿の木はお茶畑の守り神
山のテーブル
17
童仙房高原
福常寺
六所神社
三国展望台
海住山寺
11
12
㈱岩本亀太郎本店
国道沿いに立派な柿の木が立ち並ぶ
竹と柿渋の店
アトリエ・アキタ
15
農林産物直売所
春光寺
大河原
道の駅お茶の京都
みなみやましろ村
18
恋路橋
恋志谷神社
大河原発電所
16
㈱トミヤマ
弓ヶ淵
月ヶ瀬口
至 亀山
夢絃峡
高山ダム
甌穴群
府立笠置山自然公園
笠置寺
笠置町産業振興会館
14
柿渋染めに最適な湧き水が出る井戸
天王柿発祥の地という説あり!?
京田辺市天王地区
渋柿の木の研究が行われています。
京都府立大学付属農場
国立国会図書館関西館
柿の木や里山の風景が楽しめる
けいはんなグリーンイノベーションフォーラム
恭仁京跡
京都府立山城郷土資料館
ふるさと案内・かも観光案内所
けいはんな記念公園
4
手作り石けんの店ツクツク
上狛茶問屋街
福壽園本社
木津川市観光協会
加茂
10
高校生が柿渋を使ったレジ袋を開発。多数のビジネスプランコンペで受賞
NPO 法人加茂女
9
木津川市役所
2
京都府立木津高校
京都大学木津農場
鹿背山橋台（大仏鉄道遺構）
竹工房 游
8
天王柿の畑
福壽園 CHA 遊学パーク
1
みます渋柿農園
パン屋のキッチンsadacoro
7
渋柿の木の研究が行われています。
㈱三桝嘉七商店
柿渋 House みます
柿渋を貯蔵する桶のオブジェが目印
岩船寺
当尾の石仏群
浄瑠璃寺
平安時代に盛んに信仰された阿弥陀浄土信仰の形式を残す貴重なお寺。 秘仏や現存する唯一の九体阿弥陀如来像など、 国宝や重文に指定された貴重な仏様の宝庫。

柿渋は、床板や柵、木塀、木製の家具などに使用することで、防虫、防水、防腐、抗菌効果がもたらされます。

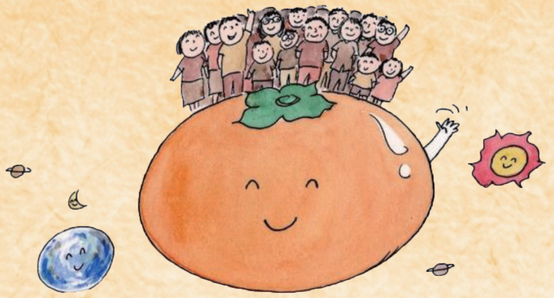
どこか懐かしい風合いが印象的な柿渋染め。清涼感や抗菌効果などがあり、昔から生活の知恵として親しまれています。

柿渋の里めぐり

2020 版

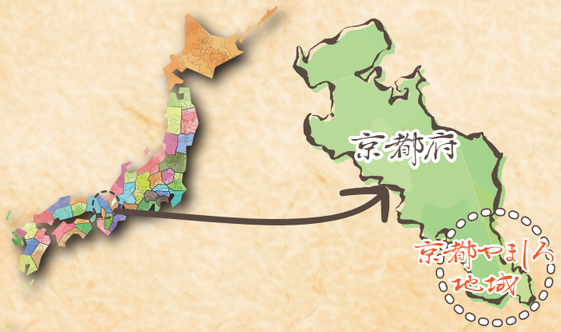
京都やましろ　エリア

自然素材が身近にある暮らし
ここにある



3 すべての人に健康と福祉を
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任 つかう責任
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう

京都やましろエリアへのアクセス



京都
- 近鉄京都線（急行約 30 分）→ 新祝園
- JR 奈良線（快速約 40 分）→ 木　津

大阪方面から　吹田→大山崎→宇治西→木津
松原→大内→木津
東大阪 Jct→奈良宝来→木津

名古屋方面から　瀬田東→宇治東→木津川
亀山→大内→相楽郡

柿渋・カキタンニン研究会

http://kakishibu.tannin.info/
Mail　kaki@tannin.info

木津川市・精華町エリア

1 株式会社 三桝嘉七商店
Map D-2

柿渋の製造、販売。
木津川市木津町宮ノ内 9 番地　☎0774-72-0216

柿渋 House みます
寝具、健康食品の販売、各種体験。
木津川市木津町宮ノ内 9 番地　☎0774-39-7428

みます渋柿農園
Map D-2

柿渋の原料となる天王柿を栽培。
木津川市木津石塚 6

2 木津川市役所
Map D-2

市内で製造･販売されている柿渋関連商品を展示。
木津川市木津南垣外 110-9　☎0774-72-0501
営業日：平日 8 時半～ 17 時 15 分

3 手作りせっけんの店ツクツク
Map D-1

柿渋やお茶などを使ったオリジナルの石鹸を製造販売。石けん作りワークショップも開催。
相楽郡精華町大字山田下川原 1 - 3　☎080-5701-7509
営業日：水曜日 10 時～ 15 時　（インターネット販売有）

4 けいはんなグリーンイノベーションフォーラム
Map D-1

自然と共に生きる豊かな社会」を目指して、木津川流域「文化産業」バレー形成プロジェクトを推進。柿渋の啓発セミナーなども手掛ける。
けいはんなオープンイノベーションセンター（KICK）内
Mail：office@kgi-forum.org

5 国立国会図書館関西館
Map D-1

柿渋関連図書を配架。（利用には登録が必要です）
相楽郡精華町精華台 8 丁目 1 - 3　☎0774-66-1110（代）
開館時間：9 時半～ 18 時（日祝・第 3 水曜日閉館）

6 京都府立山城郷土資料館
Map D-2

柿渋の製造に関する道具や書籍などを収蔵。
2020 年 7 月～ 12 月期間限定展示有り。
木津川市山城町上狛千両岩　☎0774-86-5199
開館時間：9 時～ 16 時半
（月曜・年末年始休館※月曜が祝日の場合は翌日）

7 パン屋のキッチン sadacoro
Map D-2

低温長時間発酵製法で小麦本来のうまみを引き出したこだわりのパン屋さん。柿渋せっけんも取り扱う。店内に展示されている柿渋染めの黒谷和紙を使った切り絵や柿渋ペイントの床も必見。
木津川市城山台 13-21- 3　☎0774-26-6903
営業日：木金土 10 時～ 18 時頃

このマップを改善するために、アンケートにご協力をお願いいたします。
当研究会ホームページのアンケートページにてご回答ください。
http://kakishibu.tannin.info/?page_id=103

加茂エリア

8 竹工房　游
Map D-3

竹林間伐ボランティアや柿渋と間伐材による作品作り。活動に参加したい方は要問合せ。
木津川市加茂町藤城　☎0774-76-5400（阿部博臣）

9 NPO 法人 加茂女
Map D-3

間伐した竹を活用した商品開発などに環境保全・地域資源活用に取り組む。
柿渋を使った竹製品づくり体験も実施。（要相談）
木津川市南加茂台 4-15-6 ☎0774-66-1895
営業日：平日 9:00 ～ 17:00
（毎月第 2 火曜日の午前中･年末年始･お盆を除く）

10 ふるさと案内・かも　観光案内所
Map C-3

地域の観光案内や特産品・柿渋関連商品を販売。
木津川市加茂町駅西 1 丁目 6-3
営業日：土日祝 9 時～ 16 時

11 海住山寺
Map C-3

真言宗智山派の仏教寺院。鎌倉時代に貞慶により中興された国宝の五重塔を柿渋が塗られた柵が囲む。本堂にて柿渋染めのご朱印帳を販売。
木津川市加茂町例幣海住山境外 20　☎0774-76-2256
拝観時間：9 時～ 16 時半

和束・宇治田原エリア

12 株式会社 岩本亀太郎本店
Since 1890
Map C-3

柿渋の製造元。
相楽郡和束町大字石寺小字向島 9　☎0774-78-2048

13 有限会社 木創
Map A-3

環境に配慮した住宅建材販売店。
宇治田原のお茶農家が作る柿渋も取り扱う。
綴喜郡宇治田原町贄田船戸 72-1　☎0774-88-4246

笠置エリア

14 笠置町産業振興会館
Map C-4

観光案内やカフェスペースがあり、地域の特産品を販売。
柿渋を使った竹製品も取り扱う。
相楽郡笠置町大字笠置小字佃 46 番地　☎0743-95-2880
営業時間：9 時～ 17 時（月曜休業※月曜が祝日の場合は翌日）

15 竹と柿渋の店アトリエ・アキタ
Map C-5

竹と柿渋のアトリエ兼ショップ。
相楽郡笠置町有市東綴 40　☎070-5662-2223
営業時間：不定休（インターネット販売有）

南山城村エリア

16 株式会社 トミヤマ
Map C-6

柿渋の製造、販売。
塗料、染料、健康雑貨、日用品、衣料、和紙など幅広い商品を製造販売。また、各種ワークショップも実施。
相楽郡南山城村南大河原阿僧 6-5　☎0743-93-1017
営業時間：9 時～ 17 時（土日祝定休）※来店時は要予約

17 山のテーブル
Map B-5

元保育園をリノベーションしたレストラン・カフェ＆コミュニティスペース。柿渋関連商品も取り扱う。
相楽郡南山城村童仙房三郷田 47 旧野殿童仙房保育園
☎080-4980-3811
営業時間：不定休（要問合）

18 道の駅お茶の京都 みなみやましろ村
Map C-6

「村のダイジェスト」がコンセプトの道の駅。地域の特産品や柿渋製品を販売。
飲食コーナーでは地元の味覚が味わえる。
相楽郡南山城村北大河原殿田 102　☎0743-93-1392
営業時間：9 時～ 18 時（不定休）
※飲食コーナーは営業時間が異なります。

柿渋・カキタンニン研究会が開発する体験メニュー

当研究会では、皆さまに柿渋の魅力に触れていただけるような様々な体験メニューやセミナーを開発・実施しています。詳しくは、随時ホームページにてご案内させていただきます。

柿の謎に迫ろう！
渋柿がどうして渋く、どうして甘柿ができたか、その謎を探るための実験。
渋柿の渋抜き体験有り。

柿渋染め体験と小物づくり
柿渋染めと柿渋染めの端切れを使った小物作り。

柿渋の防水実験
柿渋を塗ったポイを使って金魚すくい体験。通常のポイと比べてどうなるか？
紙袋の耐久性実験もおこないます。

このガイドマップは、京都府地域交響プロジェクト交付金の助成を受けて作成しました。